

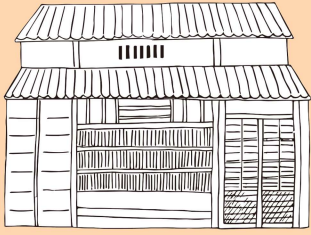
活動報告書



和歌山県かつらぎ町 丹生都比古神社

NO. 50

2025/12/5発行



晩秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より当法人の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、本活動報告書では、先般開催いたしました法人総会のご報告をはじめ、かつらぎ町にて開催する予定の「空き家予防対策セミナー」についてご紹介いたします。

また、新たに高梁市に事務所を開設し、地域に根ざした活動をさらに推進してまいりますことをご報告申し上げます。加えて、新人職員の紹介も併せて掲載しておりますので、今後の活動における新たな力としてご期待いただければ幸いです。

今後とも、地域社会の課題解決に向けて一層努力してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



法人総会のご報告

令和7年11月8日（土）に、第13回通常総会を当法人榎原事務所に開催いたしました。

ご参加いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。久々に榎原本部事務所での開催とさせていただきます。設立当初から少し様変わりした事務所の様子を皆様に見ていただくことができました。

本総会では、第13期（令和6年10月～令和7年9月）の事業報告・決算報告および、第14期（令和7年10月～令和8年9月）の事業予定・予算等に関してご報告し、無事承認をいただきました。



空き家を取りまく法律も改正が行われ、新たな法律や制度も新設されつつある中、空き家相談においてはより専門的な知識も求められるようになってきております。

また、空き家の活用だけでなく管理不全状態の空き家への対策が急務となってきた自治体も多く、今後はそういった側面での支援がより増加してくることになるかと存じます。今後も空き家対策の推進に向けて尽力し、職員一人一人のスキル向上を常に図りながら活動をお願い申し上げます。



-総会の様子-

空き家予防対策 セミナーについて

近年、全国的に空き家の増加が深刻な社会課題となっており、地域においても管理不全や所有者不明の空き家、老朽化による安全面・衛生面への影響が懸念されています。

こうした状況を踏まえ、空き家コンシェルジュでは空き家の発生を未然に防ぐための予防的な取り組みとして、和歌山県伊都郡かつらぎ町の地域住民等を対象とした「空き家予防対策セミナー」を開催する運びとなりました。

本セミナーは空き家問題の現状を正しく理解していただき、所有者や家族が早期に事前の対応ができるよう、知識の普及と意識の向上を目的としています。令和7年12月、和歌山県伊都郡かつらぎ町の5地区（妙寺公民館、大谷公民館、天野地域交流センター、三谷公民館、笠田公民館 佐野分館）にて、計5回の開催を予定しており、各回とも所要時間は約1時間程度を予定しております。

セミナーでは、空き家の基礎知識や管理方法、相続や活用など、様々な問題に関して実例などを交えながら、分かりやすい解説を行

う予定です。また、参加者同士の意見交換など地域における課題共有と、今後の連携体制づくりの促進を図ります。空き家に関する不安や疑問を持つ方々が気軽に相談できる機会としても位置づけていきます。

空き家対策は一部の人だけでなく、地域全体で取り組むべき課題であり、今回のセミナーで空き家の問題に対しての理解をより深めていただけることを期待しています。

本事業を通じて地域住民一人ひとりの空き家への関心を高め、早期対応を促すことで、より安心・安全な地域環境の維持につながることを目指し、今回の取り組みを契機に地域全体で空き家問題に向き合う姿勢を強めます。

空き家コンシェルジュでは今後も地域と連携し、空き家の発生予防と適正管理の推進に取り組んでまいります。

すまいが空き家になる前に!!

～みんなで考える、かつらぎ町のこれから～

ご自身のすまいだけでなく、お隣の、ご近所、地域のすまいが、空き家になっていませんか？
空き家が増えると、その街にすまう人たちの生活が、ますます不安定になっていきます。
空き家対策をすることで、地域のすまいを守り、地域の未来を守ります。

日時 12月5日(金) 13:30～14:30 妙寺公民館 2階大ホール (妙寺445-1)
19:00～20:00 大谷公民館 2階大ホール (大谷288-5)
12月11日(木) 10:00～11:00 天野地域交流センター 集会所 (7天野924-4)
19:00～20:00 三谷公民館 大ホール (三谷1679-2)
12月16日(水) 13:30～14:30 笠田公民館 佐野分館 2階大ホール (笠田950-1)

お申し込み、予約は下記までお願いします。

◆お問い合わせ先
NPO法人空き家コンシェルジュ (窓口 9:00～18:00)
和歌山県伊都郡かつらぎ町 2-2-1
TEL: 0744-35-4211
E-mail: gsk@ksc-jp.org (お問い合わせはメールでも可)

◆かつらぎ町役場
まちづくり推進課 まちづくり推進係 担当: 吉野 裕子 (平日 8:30～17:15)
かつらぎ町大字1-2-2160 第2号
TEL: 0736-22-0300

事務局統括本部

業務管理課(紀の川事務所)

関口 美治

新人紹介

事務局統括本部

業務管理課(紀の川事務所)

向井 園子

皆様、初めまして。6月2日より紀の川事務所に配属になりました関口と申します。

こちらに参りまして、間もなく5か月を迎えます。実は、私はもともと静岡からの移住者です。妻の実家が和歌山だった縁で移り住みましたが、今ではこの紀の川の地がすっかり気に入り、和歌山以外に住むことは考えられないほどです。

この素晴らしい自然と温かい人々に囲まれ、毎日楽しく仕事をさせていただいております。移住者という目線を活かし、「同じ境遇だからこそ分かる」という部分で、様々な方のお役に立てればと存じます。皆様にも一日も早く貢献できるよう精一杯努めますので、どうぞよろしく願います。



今年の7月より紀の川事務所に配属となりました向井と申します。

広島県庄原市で生まれ、父の転勤に伴い中国地方をあちこち移り住んだ後、小学校の頃に父の実家がある和歌山県紀の川市へ引っ越してきました。大学、就職で県外に出ましたが、紆余曲折を経て再び地元に戻ってきました。

現在は夫と受験生の娘と3人で紀の川市に暮らしています。空き家コンシェルジュを知ったきっかけは求人でしたが、今では地元にも少しでも貢献できていることに喜びを感じています。紀の川事務所や本部の皆さんに助けていただきながら、日々成長できるよう頑張ります。



紀の川事務所

【岡山県】

高梁市事務所紹介

令和7年10月1日に岡山県高梁市に空き家相談窓口事務所「高梁市空き家と移住の窓口」がオープンしました。

高梁市は、岡山県の中西部に位置する市で広島県と境を接しており、中心部は備中松山藩の城下町として栄えた地です。瀬戸内海側と日本海側のどちらにもアクセスがよく、岡山県内でも移住希望者が多いとされている大変人気なエリアとなっています。

中心部の市街地以外にも周辺には高梁地域、川上町、備中町、成羽町、有漢町といった広大なエリアを抱え、それぞれの土地に特色や産業などがあります。そのため「空き家」に対して求められる問題も様々であり、岡山県内でも空き家バンク掲載数が比較的多くなっています。そのような高梁市の「空き家問題」に対して、2年前より当法人と高梁市との間で、「空き家総合相談窓口」開設に向けた協議を重ね、長年担当課の方で移住定住サポートをされていた山

縣麻里子さん・三村雄一さんを窓口相談員として迎えることとなり、この度「高梁市空き家と移住の窓口」を開設することが出来ました。

ここで簡単にお二人のキャラクターについて触れさせていただきます。山縣さんは元看護師という異色の経歴を持ちながら、市役所内外問わず、少し歩けば知らない人はいないのでは、と思われるほどお知り合いがたくさん！明るいコミュニケーションをしてくださるお人柄です。三村さんは市の方で働かれる傍ら農業もされる二刀流で、筋トレを趣味にされているという、穏やかな印象ですが意外にもアクティブ派です！

お二人の掛け合いはとても心温まる場面が多く、初めて高梁市を訪れる方にもきっと安心して物件を探して頂けるのではないかと思います。

開設に先立ち、今年9月には「空き家プラットホーム」の構築に向け、市内不動産事業者への説明会を実施しました。市場流通しにくい「空き家」について、売買や仲介業にご協力いただける事業者様との連携を強める機会を設け、「高梁市民の方

に還元されるような制度」をモットーに本事業への参加を登録制としました。市としてのこれまでの流れを汲みつつ、混在していた空き家流通にかかわる諸問題をクリアにした理想的な形となり、ニーズに対してますますの循環が期待されます。

新事務所はJR高梁駅からのアクセスも良く、高梁市観光協会「ATTA!」の内部に設置されていることから、窓口としてもトレードマークになっているのではないのでしょうか。

高梁事務所職員の紹介

事務局統括本部

業務管理課（高梁事務所）

山縣 麻理子

倉敷市出身でご家族とドラえもんが大好き！

趣味はラフティング（アマチュア世界大会でチーム戦2位）、実家の愛犬くるみちゃんを愛でることだそうです！

座右の銘は「一石二鳥」
結果や成果だけではなく、何か次につながるものも持って帰

事務局統括本部

業務管理課（高梁事務所）

三村 雄一

三村さんは生まれも育ちも高梁市で、生粋の地元の方です！

ご趣味を伺うと、これまでたくさんさんのジャンルに没頭されてきたようですが、今は「筋トレ」に励んでいらつしやるとのことでした。

元々30年間、高梁市職員として観光や移住方面で勤務されておりましたが、実は農家さんとして野菜作りをされる一面も持たれ、現在は二刀流でマルチにご活躍されております。

この度10月より「半農半NPO」としてリ・スタートを切り、これまでの経験をますます活かし、第2の人生を楽しんでいきたいですとお話頂きました。